

6 シンポジウムの開催について

1) シンポジウム開催の目的

- ・ 自然再生の取組みの現状、取組みの意義、今後の展望について、地域住民に広く周知し、地域における共通認識を形成する。
- ・ これまで十分検討が行われており、順応的管理手法を前提に、今、一步踏み出すときであることを伝え、今やるべきことを語り合う。
- ・ 湿原の保全・再生のために努力している身近な人々の地道な活動を知ってもらい、より多くの人々の参加を促す。

2) 方法

釧路湿原の価値、湿原が持つ様々な機能・素晴らしさやこれまでの歩みなどについて、学識経験者から基調講演をいただく。同時に、釧路湿原で自然再生に取り組んでいる方から、取組みをはじめたきっかけ、取組み内容、達成感、今後の計画などを報告していただき、それらを踏まえたパネルディスカッションを行う。

3) 概要

- ・ 開催場所：釧路市
- ・ 主催：釧路湿原自然再生協議会

4) 構成

基調講演

釧路湿原の価値、湿原が持つ様々な機能・素晴らしさ、ラムサール条約登録からこれまでの歩みについて有識者から基調講演をいただく。

取組み報告

釧路湿原の自然再生に取り組まれている個人・団体から“これまでの取組み概要”、“取組みに当たったの地域への要望”、“今後の展望”などを報告していただく。

パネルディスカッション

基調講演者、取組み報告者をパネラーとして迎え、釧路湿原の自然再生について幅広く意見交換を行う。